

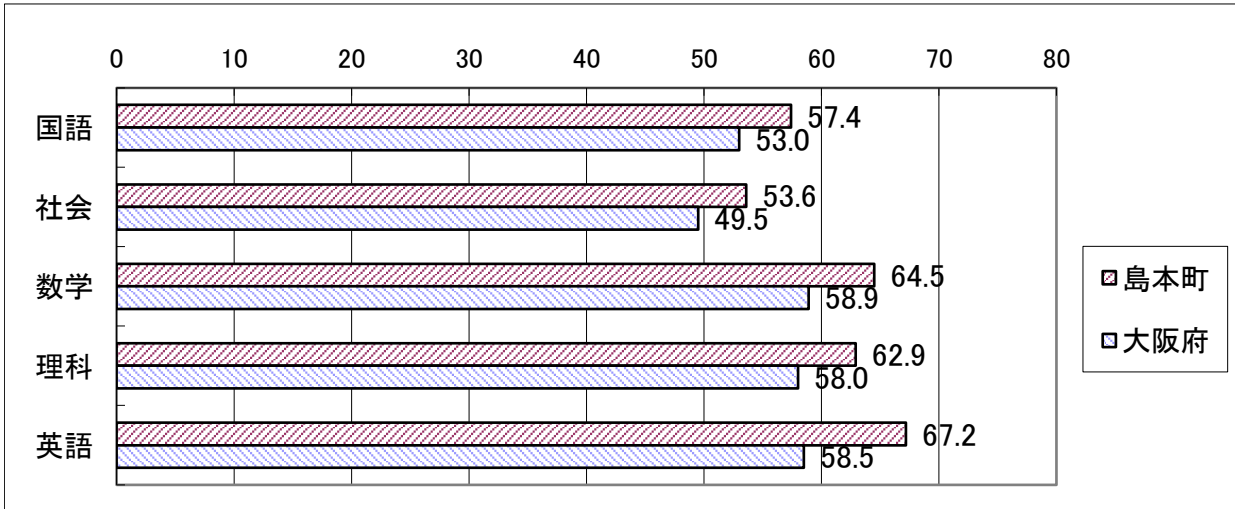
平成30年度大阪府中学生チャレンジテスト 中学3年生 結果概要①

教育推進課

1. 実施日時:平成30年9月6日(木)
2. 対象・内容:第3学年(国語・社会・数学・理科・英語、各教科アンケート)

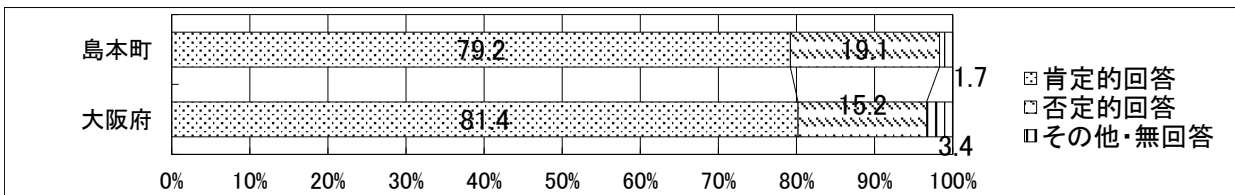
1. 教科別結果概要(平均点)

	国語	社会	数学	理科	英語
島本町	57.4	53.6	64.5	62.9	67.2
大阪府	53.0	49.5	58.9	58.0	58.5

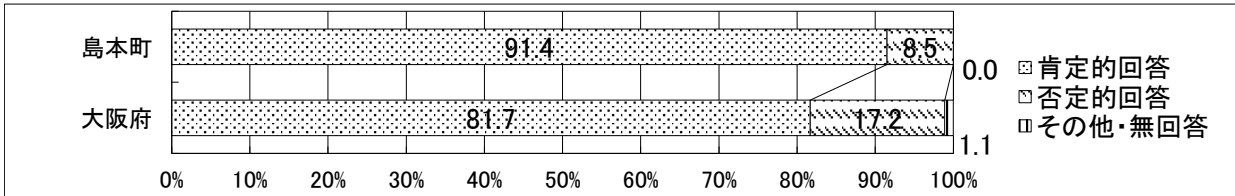


2. アンケート(抜粋)

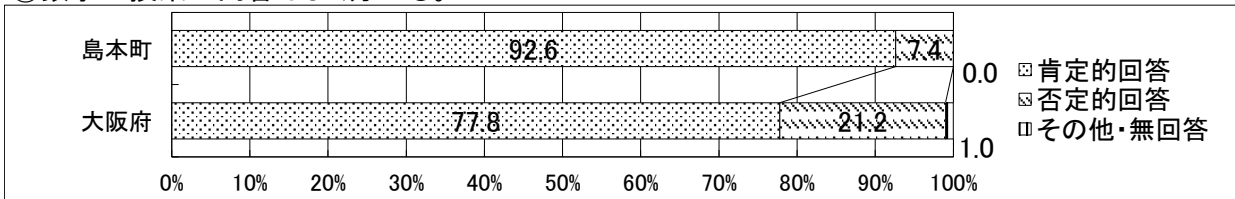
①国語の授業の内容はよく分かる。



②社会の授業の内容はよく分かる。

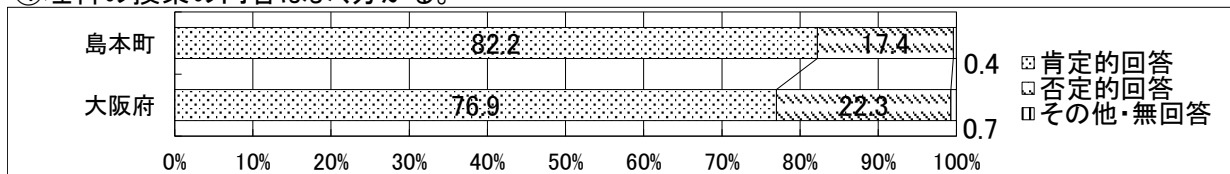


③数学の授業の内容はよく分かる。

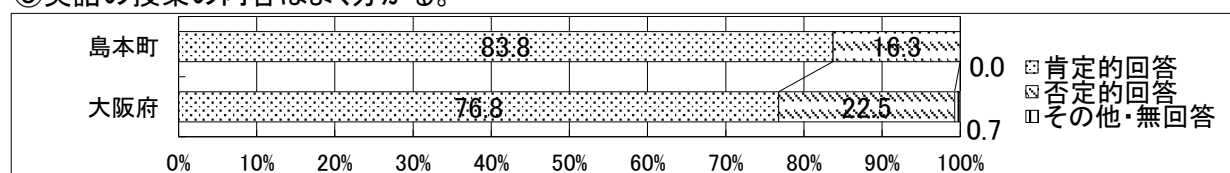


平成30年度大阪府中学生チャレンジテスト 中学3年生 結果概要②

④理科の授業の内容はよく分かる。



⑤英語の授業の内容はよく分かる。



3. 分析等

<教科別結果について>

○教科別学習状況については、全ての教科において府の平均を4.1ポイント以上、上回った。中でも、英語は、府の平均を8.7ポイントも上回り、良好な結果が継続している。

○いずれの教科の無解答率も府の平均より低く、全般的に学力向上に係る取組の成果が表れている。

○2年時のチャレンジテスト結果からの学力推移について、府との比較によると、ほとんどの教科で向上傾向が伺える。また、3年間で、府の平均を下回った教科はない。

<アンケート結果について>

○授業の理解については、いずれの教科も肯定的割合がおよそ8割～9割以上と高く、府の平均を大きく上回っている。これは各校における学力向上委員会を中心とした「わかる授業づくり」にむけた授業改善の成果が表れていると言える。また、生徒会との連携による「落ち着いた学校生活」の創造も、学力の向上に寄与していると考えられる。